



2024年10月18日

各位

会社名 株式会社セレス
代表者名 代表取締役社長 都木 聡
(コード番号：3696 東証プライム市場)
問合せ先 常務取締役 兼 管理本部長 小林 保裕
電話番号 03-6455-3756

連結子会社の第三者割当増資（特定子会社化）に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社ラボル（以下ラボル）は、2024年10月18日開催の取締役会において、第三者割当増資を実施することを決議し、約5.5億円の資金調達が確定しましたので下記の通りお知らせいたします。

なお、ラボルは引き続き当社の連結子会社であります。本件増資に伴いラボルの資本金が当社資本金の100分の10以上となるため、特定子会社に該当することとなります。

記

1. 第三者割当増資の目的

ラボルは、「あらゆる人々に平等なお金の価値を」をビジョンに掲げ、AIファクタリングサービス「labo1（ラボル）」、および事業費用カード決済サービス「labo1（ラボル）カード払い」をはじめとする複数のサービスを通じて、フリーランスとして働く方々における資金面の課題に対してワンストップでソリューションを提供しております。

日本における終身雇用制度の衰退や人口減少に伴う労働力不足を背景に、政府および企業は柔軟な働き方を推進しており、コロナ禍以降、場所や時間に縛られないフリーランスとしての働き方が急拡大しています。しかしながら、従来の金融機関による審査基準は、フリーランスに対する与信審査に十分対応できていないという課題が指摘されております。このような状況を踏まえ、ラボルではAI技術を積極的に導入して現在の事業活動状況から将来の収入状態を予測することで、過去の収入や職業形態、職歴に関わらない正確な支払い能力に基づいた完全なる独自基準による金融サービスを提供することを目指しております。

ラボルは、サービス提供を通じてこれらの課題を解決することでフリーランスのビジネス活性化を支援し、ひいては働き方の多様性を醸成するとともに、AIを中心とした高度なテクノロジーの活用、発展を通じて事業の効率化および最適化事例を創出することで、日本経済全体の生産性向上に寄与できるものと考えております。

今回の第三者割当増資は、中長期的な成長を見据えて事業基盤を一層強化するため、システム投資、広告投資、人的資本への投資およびAI技術の高度化に向けた研究開発推進を目的とするものです。また、将来的には証券取引所への上場を視野に入れており、引き続き事業拡大と企業価値の向上に努めてまいります。

2. 当該連結子会社の概要

(1) 名称	株式会社ラボル	
(2) 所在地	東京都渋谷区道玄坂 1-20-8 寿パークビル 7階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 吉田 教充	
(4) 事業内容	金融サービス事業・メディア事業	
(5) 資本金	5,000 万円	
(6) 設立年月日	2021 年 12 月 1 日	
(7) 出資比率	当社 100%	
(8) 決算期	12 月末	
(9) 上場会社（当社）と 同社の関係	資本関係	当社 100%子会社となります
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	同社のビジネスの特性上、当社により財務上の責任を補完する措置を取っております

3. 第三者割当増資の内容

(1) 発行新株式数	183 株
(2) 割当先	WM グロース 5 号投資事業有限責任組合 みずほ成長支援第 5 号投資事業有限責任組合
(3) 発行価額	1 株につき 3,000,000 円
(4) 発行価額の総額	549,000,000 円
(5) 増資後の発行済株式数	1,183 株
(6) 増資後の当社出資比率	増資前 100% 増資後 84.53%

4. 日程

(1) ラボル取締役会決議日	2024 年 10 月 18 日
(2) 払込期日	2024 年 10 月 25 日

5. 今後の見通し

本件増資による当社の連結業績への影響は軽微と見込んでおります。今後、開示すべき事項が発生した場合は速やかにお知らせいたします。

以上